

令和2年度～使用 津山地区小学校教科用図書 文部科学省検定済教科書 採択理由

■種目名：国語

発行者略称：光村

教科書名：国語

採択理由：

・「言葉のたからばこ」に表現等に関する言葉がまとめられており、系統的に語彙力が高められる。文字はユニバーサルデザイン書体を使用しており、マークや色遣いもしっかりしていて、児童にとってわかりやすく大変見やすい。伝統的な文化にかかわる多様な教材が、各学年に効果的に配列されており、児童の興味を喚起しやすい。「情報」のページが扱われており、他教科の学習や日常生活に繋がりをもたせた学習が設定しやすい。読む領域では、見開きで4ステップの学習過程が示してあり、児童が見通しをもって主体的に学習に取り組める。

■種目名：書写

発行者略称：光村

教科書名：書写

採択理由：

・第3学年以上で「学習の進め方」が示されており、見通しをもたせることで児童が主体的に学習に取り組めるように工夫がされている。第2学年以上では「たいせつ」というコーナーでポイントが明示してあり、児童にとって学びがよく分かるように構成されている。紙面は、大事なことを大きく示し、その他の事例は小さく示されている。見やすい色使いとスッキリとした構成となっており、特別な支援が必要な児童への配慮がされている。第3学年以上では、学習の進め方が「考えよう」「確かめよう」「生かそう」の3段階で示されていて、第6学年では、これまでの「たいせつ」が総合的に活用できるようになっている。学びが他教科や日常に広がるような工夫があり、対話的で深い学びにつながる。

■種目名：社会

発行者略称：東書

教科書名：新しい社会

採択理由：

・「つかむ」「調べる」「まとめる」という構成で、学習過程が統一されており、児童が見通しをもって学習を進めることができる。見開き左側にどの学習段階かが明記されている。「つかむ」段階では、問題解決的な学習に向かうように学習問題の設定が位置付けられている。「まとめる」段階では、学習問題を確認したうえで、様々なまとめ方が紹介されている。第3・4学年では、最後に「いかす」段階も設定され、自分とのかかわりを一層強めることができる。第4学年「水はどこから」は、岡山県が取り上げられている。第5・6学年は、教科書が2巻に分けられている。

■種 目 名：地図

発行者略称：帝国

教科書名：楽しく学ぶ 小学生の地図帳

採択理由：

・初めて地図帳を使用する3年生の児童が親しみやすいように、地図の基本的な見方や、地図記号をわかりやすく取り上げている。また、ワークシートに書き込むことで、学習内容の定着も図りやすい。さらに、地図が見やすいように、地形の色合いをはっきりさせたり、大切な地名を太字にしたり、文字と文字との重なりを避けてスペースを取ったりするなどの工夫が見られる。中学年の児童がよく学習する中国地方の記述も6ページと多く、主体的な学習の手立てとなる。また、高学年の児童にとっては、学習に必要な情報が表やグラフ、写真などを効果的に使ってわかりやすく示されており、情報量もとても多い。防災意識を高める資料もとても充実している。「地図マスターへの道」では、児童の探求心を刺激し、4年間の継続的な学習へとつなげている。

■種 目 名：算数

発行者略称：啓林館

教科書名：わくわく 算数

採択理由：

・全体の構成として、巻頭に「教科書の使い方」「学習の進め方」「ノートの取り方」のページが設けられており、授業者も児童も学習の流れが理解できたうえで学習が進められる。算数の導入期において、視覚的に分かりやすい絵や図が使用されており、理解や思考が深まる手立てとなっている。1年生からプログラミングに関わる内容が扱われている。時間ごとに「もっと練習」という補充問題が掲載されており、主体的な家庭学習につなげることができる。

■種 目 名：理科

発行者略称：啓林館

教科書名：わくわく理科

採択理由：

・児童にとって学習の見通しが持ちやすい構成になっている。また、他学年・他教科との関連が図られている。配色やデザイン、文字のフォントが工夫され、情緒障害や色覚障害のある児童によく配慮されている。説明と問題がバランスよく構成されている。単元末や巻末資料において、学習事項が実生活でどのように活用されているのかを明示している。文字情報を精選し、児童の思考過程にそってまとめを表現している。QRコードで活用できるコンテンツは、発展的な内容だけではなく、基礎基本の定着につながるよう工夫がなされている。

■種 目 名：生活

発行者略称：教出

教科書名：せいかつ

採択理由：

・思考ツールや発表形式の紹介等、多様な表現例を示すことで児童の主体的な活動が促されるよう工夫されている。「ヒントコーナー」や「理科へのまど」「社会科へのまど」のコーナー等により他教科への関連も非常に詳しく示されている。生活科で育成する資質・能力が明示され、教員・児童・保護者もその視点を意識できるようになっている。親しみやすいキャラクターや目を引きやすいタイトルなど、児童の意欲を高める工夫が随所になされている。全体的に、児童が楽しく意欲的に学習ができる工夫が豊富にある。

■種 目 名：音楽

発行者略称：教芸

教科書名：小学生の音楽

採 択 理 由：

・鍵盤ハーモニカやリコーダーの導入等，基礎的な内容が大変丁寧に取り扱われている。鍵盤ハーモニカの学習等，その時間に必要な内容のみに絞って掲載されている。図形楽譜の使用で，音楽のイメージがつかみやすい。第4学年では，全都道府県の郷土芸能が取り上げてあり，日本地図も掲載されている。また，鑑賞教材「木管楽器」写真のファゴット奏者は，地元出身者であり，親近感が持てる。児童にとってなじみのある曲が多く掲載されている。楽器を大切にするように，楽器の手入れの仕方も取り上げている。全体として，その学習で押さえない内容に合わせた適切な量の情報が掲載されている。楽譜が大きく掲載されているページも多く，すっきりとしたページ構成になっている。

■種 目 名：図画工作

発行者略称：日文

教科書名：図画工作

採 択 理 由：

・ページ数が多く，見開きページになっている。そのため，導入から振り返りまでの活動の流れが，分かりやすい構成になっており，子どもたちの主体的な活動につなげやすい。また，児童の思いがふきだして示されているため，活動のヒントになり，発想を大変広げやすい。作成途中の友達と楽しむ場面が多く掲載され，お互いの作品に関心をもてるような工夫もされており，対話的な鑑賞ができるようにしている。彫刻刀の彫りによる刷り上がりの違いを比較したり，多くのコマを使って分かりやすくアニメーションの説明をしたり，墨を使った技法（にじみ・ぼかし・こすれなど）を紹介したりして，児童の学習意欲を大変高めやすくなっている。

■種 目 名：家庭

発行者略称：開隆堂

教科書名：小学校 わたしたちの家庭科

採 択 理 由：

・作業内容が，見開き2ページで帯状になっており，よりわかりやすく簡潔に示されている。また，重要な語句が強調してあり，見やすい。教科書の判は，他の教科書に多く採用されているAB判で，他教科と馴染みやすい。教科書の情報量は，児童の発達段階や家庭科の配当時数に合っている。「地域に伝わる料理」に岡山県のものであり，身近に感じられる。日常的な生活において効率的な仕事ができるように，プログラミング的思考を生かすことの大切さに触れてある。単元ごとの振り返りには必ず，「学習したことをどう生活に活かすか」の問いがあり，また，その解決のための実践事例集が多く紹介されていて，実践的な態度につながるよう配慮してある。

■種 目 名：保健

発行者略称：東書

教科書名：新しい保健

採 択 理 由：

・単元構成において統一感があり，4つのステップで学習を進めることができるように工夫されている。そのため，児童も指導者も見通しをもって学習を進めることができる。今日的な健康課題や児童が生活に活かしやすい資料が数多く掲載されており，学習意欲につながる。単元の最初のページに他教科・他領域との関連がまとめて掲載され，QRコードでも，実習・実験の映像が多用されるなど非常に使いやすい工夫が盛り込まれている。

■種 目 名：英語

発行者略称：東書

教科書名：NEW HORIZON

採 択 理 由：

・単元名の下に「our goal」として、単元のゴールが明記されている。メインの言語活動を行う際の活動のステップが示されている。重要表現が色付けされていて、それをもとに自己の表現を考えることができる。単元のゴールで行う主活動のワークシートとして巻末にコミュニケーションカードが用意されており、カードを貼るスペースもあるので、活動の積み上げを児童が実感できる。別冊「picture dictionary」がついている。4線で示されているため、お手本を見ながら写すことができ、書く指導に適している。各見開きページに「small talk」という見出しで具体的な会話表現が明記されているので、それをもとに「発表（やりとり）」の言語活動を行いやすい。

■種 目 名：道徳

発行者略称：日文

教科書名：小学道徳 生きる力

採 択 理 由：

- ・「学習の手引き」が設定しており、児童の学びと教師の指導の参考として大変効果的である。また、児童が主体的・対話的に学べるように工夫されている。各学年に「心のベンチ」が設定され、関連した教材や活動に児童が取り組むことで、学習した道徳的価値をより一層深めることができる。教材順に構成された別冊の道徳ノートがあり、学習の記録を確実に残すことができ、評価に役立てることができる。また、自由記述欄が設けられており、学習の内容や児童の実態に合わせて工夫した使い方ができる。